

馬路町防災訓練



9月3日(日)に京都府防災訓練が行われました。地域防災関係機関相互の連携強化及び住民の防災意識の高揚を図り、被害の減少につなげることを目的に実施され、主会場の保津橋桂川左岸河川敷周辺では座屈ビルや埋没車両から被災者を救出する訓練やヘリによる人員、物資の移送等が行われ、保津小学校体育館では避難所開設、運営訓練、給電訓練、災害ボランティアセンター運営訓練等が行われました。

馬路町自治会においては情報伝達対応訓練、災害図上訓練、消火訓練、土のう作成訓練、火起こしから始める給食給水訓練（カレーライス）、要援護者支援訓練を実施しました。コロナの影響でこのような訓練が何年もできなかったので、自治会関係者も初めての経験でした。関係者の皆さんとスケジュールを立案し全ての項目を終了することができほっとしました。参加していただいた大勢の皆さん、猛暑のなか大変お疲れ様でした。大きな災害が起きないことを願っています。
(中澤謹吾)



月読橋球技場横にトイレ完成！



月読橋球技場及びその周辺には、仮設トイレしかなく球技場利用者やハイキングの人から安全で快適なトイレの設置が要望されてきました。この度、三軒屋区等の地域住民の皆様のご理解とご協力をいただき、水洗式トイレと手足洗い場を備え、24時間利用できる公衆トイレが完成し11月10日より利用できるようになりました。

「馬路北児童遊園」が12月9日完成 みんなあつまれー！！

令和5年度の自治会年間計画の一つとして、天神道沿いの「北区所有の広場」の一角を借りた児童遊園地設置を決定しました。

町内には、保育所また学校以外で遊べる場所（広場）が少ないとの声が以前より上がっており、自治会として早急の対応を感じておりました。

北区のご理解とご協力をいただきながら、遊具設置場所を決定し、遊具選定と配置については、関係の皆さまにご助言をいただきながら進めさせていただきました。設置遊具は、「3連低鉄棒1機」「スイング遊具2機」「ジャングルジム1機」「オーパンスライダー1機」の計5機です。（中澤和洋）



池尻 サマーフェスティバル

7月29日(土)区民広場において4年ぶりに、池尻サマーフェスティバルが開催されました。会場には「焼きそば」、「焼き肉」、「おにぎり」や「かき氷」、「ポップコーン」のコーナー、子ども会主催の「花火大会」・「ヨーヨー釣り」などその他にも「抽選会」や「カラオケ大会」が行われ、多くの方に参加をいただきました。当日は準備から運営まで全てが区民手作りの催しとなりました。人と人の繋がりや交流の大切さを感じた一日でした。

(名倉雅之)



元馬路盆踊り大会

元馬路盆踊り大会が、8月21日(月)の夜、馬路生涯学習センターで4年ぶりに開催されました。久しぶりの開催で、小さな子どもたちからご高齢の皆さんまで多くの方がお越しいただき大変にぎわいました。オープニングに三ッ辻太鼓の勇壮な演奏で始まり、盆踊りサークルさんを先頭にみんなで丹波音頭や亀岡音頭、馬路音頭などを輪になって楽しく踊りました。楽しそうな皆さんのお顔を見て、「やつといつもの夏が帰ってきたなあ」とうれしく思いました。
(中川 徹)



三ッ辻区 子どもみこし



10月15日(日)快晴。3年ぶりの文化祭開催です。子どもみこしは4年ぶりとなり、みこし組立ての時から文化祭実行委員さんたちも熱が入っておられました。区内を太鼓の音と皆の掛け声を響かせて練り歩き、休憩場所では一緒に歩いて盛り上げていただいた川東保育所や亀岡川東学園の先生方に子どもたちが、給水用のドリンクを元気よく笑顔で手渡している様子が大変微笑ましく心に残っています。昼からは、お楽しみ会があり、足を運んで下さった方々と笑顔でひと時を過ごしました。来年も楽しみにしています。そしてこれからも皆様に待ち望まれる行事の一つとして承継していきたいです。
(堤 徳彦)